

# 部局別業務棚卸一覧表 ( 美短事務局 )

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式1

部局重点活動目的(H17年度)	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	部局重点活動目的設定理由
	予算総額	従事職員総数		
優秀な人材を育成するため、専門教育環境の整備・教育内容の充実を図るとともに、大学間協力を進めていく。 市民に開かれた大学を実現するため多様な生涯学習機会の提供や、地元企業・研究機関との交流を盛んにする。	進路決定率 生涯学習機会提供件数	61.5% 60件	65% 67件	社会変化や市民需要に対応し、社会に広く貢献できるような人材を育成するための教育内容が求められ、それに対応した教育環境の整備・充実が必要であるから。 多様な生涯学習の提供や、地元企業との連携を進めることにより、美術・デザインといった専門性をまちづくりに提供していくことが求められているから。
	858,350千円	局長・次長2、課長・補佐3、主事・技師13		

上位目的(部局目的達成手段)		成果指標	実績(H15)	目標(H17)	他部局関連施策	
No.	業務名称 (課所室 担当名)	予算総額	従事職員総数		H16主要事業	H17見直し案の要旨
	担当業務目的(上位目的達成手段)	成果指標	実績(H15)	目標(H17)		
		予算額	従事職員数			

市民に開かれた大学になる		18歳以上の市民で、「開かれた大学」と感じている割合	-	4% 10,422人	秋田市教育委員会から附属高等学院に関する委任事務あり	
		813,014千円	10人			
1	<b>大学開放業務</b> (総務課 庶務担当) 魅力ある大学にするために市民や地元企業・研究機関との交流を盛んにする環境を整える	交流した人数	13,556人	15,000人	交流する体制を整える 市民に一度来てもらう 市民にたびたび訪れてもらう 大学が市民を訪れる 10周年記念イベント並びに記念事業の準備委員会を立ち上げる 終了事業 設備更新経費22,287 展示室整備事業56,515	重点化事業 10周年記念事業
		813,014千円	10人			

学生が安心して卒業を迎えることができる		自己都合退学者を除く卒業者率	95.7%	100.0%		
		7,571千円	4.5人			
2	<b>学生担当業務</b> (学生課 学生担当) 充実した学生生活の実現のため、就職や福利厚生等の支援を行う	学生満足度(アンケート評価点)	-	80.0%	学生指導方針を明確にした計画を学生委員会が作成する 学生が希望する就職先に進めるよう支援する 学生が安心して活動出来るよう支援する 学生関係事務の適正な処理	一層の効率化を図りながら継続する
		7,571千円	4.5人			

上位目的(部局目的達成手段)		成果指標	実績(H15)	目標(H17)	他部局関連施策	
No.	業務名称 (課所室 担当名) 担当業務目的(上位目的達成手段)	予算総額	従事職員総数		H16主要事業	H17見直し案の要旨
		成果指標	実績(H15)	目標(H17)		
		予算額	従事職員数			

本学で学びたいと思う学生が増える		受験倍率(受験者/募集人員)	1.67	1.70		
		12,917千円	2.5人			
3	<b>教務担当業務</b> (学生課 教務担当) 優秀な学生を集め、学修等に関する支援を行う	成績不良による留年者の数	5人	3人	学修環境を充実させる 学生を募集する 学修に関する事務手続き 大学知識の提供	新規事業 担金 コンソーシアムあきた事業参加負
		12,917千円	2.5人			

教育委員会の設定目的に準じる					秋田市教育委員会の権限に属する事務を秋田公立美術工芸短期大学学長および事務局長に委任する規則により委任されている	
		24,848千円	1人			
4	<b>附属高等学院業務</b> (総務課・学生課) 教育委員会からの委任事務を行う	適正処理率	100%	100%	財産の管理 設備の整備 教職員ならびに生徒の保健・安全・厚生・福利の確保 環境衛生の保持 授業料の減免・奨学金の申請手続きに関する事務	一層の効率化を図りながら継続する
		24,848千円	1人			